

World's Window

さあ、窓を開けて世界をのぞいてみようよ



世界の窓

Vol.67

ニュージーランドとラグビー



世界の国々の地域や文化を紹介するコーナー「ワールズ・ウィンドウ」！案内役は、国際交流員カレン・イトンさんとアレックス・ロザウスキさんです。

Happy New Year! 鶴田の皆さま明けましておめでとうございます。カレンです。今回は東京にちょっとだけニュージーランドが出現?したことについてご紹介したいと思います。ニュージーランドの国技「ラグビー」は、国をあげて応援しているんですよ。

11月、東京国立競技場でニュージーランドのラグビー代表チーム、オールブラックスの試合を見に行ってきました。その試合はブレディスローカップと言い、(ワラビーズ)と(オールブラックス)との間で1931年から行われている国際対抗戦でした。

今まで実際にオールブラックスの試合を観戦したことがなかったので、とても楽しみにしていました。その上、楽しみにしていたのにはもう一つの理由がありました。私を含めて、日本に住んでいるニュージーランド人たちはニュージーランドの大使館から招待を受け、試合当日の朝にニュージーランド首相主催の朝食パーティーに招かれました。これは毎日得られるチャンスではないし、このような機会は二度とないと思います。



△東京タワーの下に巨大ラグビーボール

皆さんもニュースで見たかもしれませんが、東京タワーの足元に出現した超巨大なラグビーボールの形をした建物の中で朝食パーティーは行なわれました。この超巨大なラグビー

ボールは2011年にニュージーランドで開催される「ラグビー・ワールドカップ」の宣伝と、ニュージーランドの魅力を紹介するため、10月29日(木)～11月3日(火)の6日間だけ東京タワーの足元に出現しました。

朝食パーティーは午前9時から10時半まで開かれました。ボール内部の壁や天井は、360度の大型スクリーンになっていて、ニュージーランドの風景や自然、文化などを紹介する大迫力の映像が上映されました。その後、ニュージーランドの首相、ジョン・キーがあいさつをしました。あいさつが終わるとすぐに、



△朝食会でジョン・キー首相と記念撮影

開場にいた150人の多くは首相と一緒に写真を撮るために首相の周りに群がり、私と友達も肘でかき分けながら前に進みました。私の順番になると、首相は「日本では何の仕事をしていますか?」「日本のどこに住んでいますか?」「日本に住んでどうですか?」と質問されました。ニュージーランドの首相のそばに立って会話をしたことは、かなり現実離れしているような感じがしました。



△同じニュージーランド出身でALTをしているサニー観戦

午後になりラグビーの試合会場に行くと、スタジアムは既にすし詰め状態でした。両国のチームがフィールドに出てくると観衆から大歓声が上がりました。観衆は立ち上がり、選手と一緒に声を張り上げて国歌を歌いました。そして、オールブラックスの選手達は試合前に世界的に有名なハカ(ニュージーランドの先住民マオリ族の踊り)を踊りました。

それはとても興奮した試合でした。前半の終わりにはオーストラリアがリードしていましたが、後半にはニュージーランドがリードを奪いました。試合終了の笛が鳴った時には、ニュージーランドが32-19で勝利しブレディスローカップ7



△オールブラックスのハカ

連勝を果たしました。